

植調協会だより

◎ 会議開催日程のお知らせ

- ・平成14年度非農耕地関係除草剤・生育調節剤
試験成績検討会

日時：平成15年1月27日(月) 10:00～17:00

場所：植調会館

〒110-0016 東京都台東区台東1-26-6

TEL 03-3832-4188 (代)

- ・平成14年度落葉果樹関係除草剤・生育調節剤
試験成績検討会

日時：平成15年1月29日(水) 10:00～17:00

場所：池之端文化センター

〒110-0008 東京都台東区池之端1-3

TEL 03-3822-0151 (代)

- ・平成14年度リング関係除草剤・生育調節剤試
験成績検討会

日時：平成15年2月3日(月) 10:30～17:00

場所：ホテルメトロポリタン盛岡(本館)

〒020-0034 岩手県盛岡市盛岡駅前通1-44

TEL 019-625-1211 (代)

編集後記

晩秋にセイタカアワダチソウが河川敷や休耕田全面を黄色の花穂で色どる風景は、日本の秋の風物詩としてすっかり定着した。これを美しいと愛でる人もいれば、外来雑草の侵略と嘆く人もいる。この大量に生育するセイタカアワダチソウを逆手にとって、家畜の飼料にしようという発想の転換がはじめられている。

石川県河北潟干拓地では、セイタカアワダチソウの繁殖に手を焼き、この群生地には囲いをして羊を放牧したところ、羊は好んで食べ尽くしてくれた。さらに秋、今度は別の場所で花が咲いたセイタカアワダチソウを刈取ってきて羊に与えたところ、羊は花を先に争って食べた。ここでは約1ヶ月花を食べさせた。また、大阪府では公園や河川敷の除草に羊に一役買ってもらおうと、セイタカアワダチソウの群生地に羊を放して試してみたところ、羊はセイタカアワダチソウを喜



▲セイタカアワダチソウの花を食べる羊(本多都夫氏撮影)

んで食べ、除草に成功したという報告がある。但しこの場合放牧時期はセイタカアワダチソウの草丈が50cm程度の葉も茎も柔らかい時期が最も効果が高く、これより遅くなると効果が劣るとのことである。こうしたことから中山間地の休耕田、果樹園の雑草管理に山羊を利用しようという研究が進められているようだ。

来年は羊年。羊は温和で可愛い家畜として親しまれているが雑草防除にも一役買ってもらいたいものである。と同時に2003年は羊にあやかって平穏な年であって欲しいと願うのは編集子だけだろうか。 (U)

財団法人 日本植物調節剤研究協会
東京都台東区台東1丁目26番6号
電話 東京(03)3832-4188 (代)

編集人 日本植物調節剤研究協会 会長 小林 仁
発行人 植調編集印刷事務所 広田 伸七

平成14年12月発行
植調第36巻第9号

定価420円(送料276円)
(本体400円、消費税20円)

東京都台東区台東1-26-6 全国農村教育協会
植調編集印刷事務所
電話 東京(03)3833-1821番(代)
印刷所 新 成 印 刷 (有)